

福島県PTA連合会



PTA ふくしま 第112号

県P連活動スローガン **子と親とが 共に育つ PTA 活動を**

編集：調査広報委員会 印刷：泉印刷所

皆様方には日頃より福島県PTA連合会事業にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。この度令和二年度会長に就任いたしました。本年度は東北ブロック研究大会、会津若松大会が予定されており、また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により中止となり、準備をしていただいた会津



●県P連会長あいさつ

共に手を

福島県PTA連合会

会長 **平塚 康晴**

若松大会実行委員会の皆様には敬意と感謝を申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため長期休業を余儀なくされ、子どもたちの学力、体力の低下が懸念されているほか、各種大会等が中止になったことにより目標を失った子どもへの精神面の支援が必要です。また、スマートフォン等によるSNS問題では

事件性に発展する事案も発生しており、誹謗中傷なども深刻な問題であります。そして、児童虐待の問題では私たちの宝である子どもたちが安全で健やかに成長できるように配慮しなければなりません。

私たちPTAは学校と協働して諸問題の解決に取り組んでいくことや、家庭でできることを考えていかなければなりません。このような困難な時だからこそ学校、家庭、地域が共に手を取り合い、未来ある子どもたちのために繋がる支援を一緒に考え実践していきましよう。

紹介 県P連 1年間の歩み ～こんな活動をしています～

6月 評議員会



9月 東北ブロック研究協議会
南陽・東置賜大会



9月 母親代表者懇談会



12月 県教育長との懇談会



2月 子どもの災害事故防止
習字・ポスターコンクール



共栄火災

夢を、未来を、 ずっと近くで支えたい。

つながり強化宣言！ **共栄火災**



サイ吉

人々が気持ちよく毎日を暮らせるよう、安心のチカラでそっと支えるサイ。共栄火災のサイ吉です。

2020年度 福島県PTA連合会行事予定表

年度当初の計画、7/1現在の状況

月	日	主な行事 ○=県P、◇=東北、◆=日P
4	23(木)	◇正副会長会 → 書面協議 ◆監事会5/26実施
5	26(火)	◆正・副会長会 → 実施 ◆役員会① → 実施
6	5(金)	◎評議員会①(総会)6/30に変更
	23(火)	◆事務局会① → 実施
	26(金)	日P理事会、定時総会 オリセン → 中止
6	30(火)	◇小中懇談会 → 延期→期日未定 ◆理事会・常置委員会① → 7/27に延期開催
	8	28(金)
9	5(土)	日P東北ブロック研究大会会津若松大会分科会◆中止
	6(日)	日P東北ブロック研究大会会津若松大会全体会◆中止
9	25(金)	◎郡市P母親代表者懇談会 → 未定
	10	20(火)
11		県教育長との教育懇談(要望) → 実施・日程調整中
	20(金)	日P表彰式 → 未定
1	27(木)	◆正副会長会 ◆役員会② → 未定
2	16(火)	◎評議員会② → 実施予定
3		「国内研修事業」参加 → 未定

新型コロナウイルス感染予防対策のため「全国研究大会富山大会」「東北ブロック研究大会会津若松大会」は中止となりました。

昨年度に続いての県大会(本年度は東北大会として開催)が中止となり、特に、昨年度から準備を進めていただいていた会津若松市父母と教師の会連合会の皆様には、そのご苦勞にお応えすることができず、大変申し訳なく、また、残念な気持ちでいっぱいです。

一年間、福島県PTA連合会の会長を務める多くの皆様にご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。また改めて多くの保護者の方、先生方、各種団体の方々のご尽力、ご協力により子どもたちの健全育成の為の活動がなされていることに感謝申し上げます。

近年、「PTA不要論」という話をネット上で見かけるようになりましたが、連合会として行った子どもたちの健全育成のための講演会を通して、保護者の方や先生方への情報提供や学び、お互いの情報交換、行政への要望などの活動など、PTAの必要性を私自身郡市連Pを支え、基本となる各校の単位PTAが自分たちの環境に合った活動を行える



退任のごあいさつ

前福島県PTA連合会会長
成澤 勝 蔵

ように情報提供をし、どんな活動を行っているのかを正しく理解していただく事も必要だと感じております。ただ、時代の変化とともに目的に応じてPTAの活動のあり方を見直すことも必要になってくると思います。

情報化社会が急速に発展する中でこれからの子どもたちに求められるのは、正しい情報を判断する力、今までの経験を基に想定外の事態でも柔軟に対応する行動力、自己肯定感を持ちコミュニケーションする力がより一層必要になってくると思われま

結びになりますが、福島県PTA連合会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍をご祈念申し上げます、退任の挨拶とさせていただきます。

<p>石川 大河原 利久 (ひらた清風中)</p> <p>今年度は郡連合PTA研究大会を中止とせざるを得ませんでした。しかし、役員間、各単P間で情報交換をし、安心・安全に配慮しつつ、「できることを少しでも」との考え方で活動しています。</p>	<p>郡山 加藤 元三郎 (郡山五中)</p> <p>昨年度は台風水害そしてコロナ禍。私達の在り方が問われます。この状況で何ができるかを見つめ直し、会員同士の連携と絆を深め、なくてはならない市P連となるようみんなで元気に取り組みます。</p>	<p>伊達 斎藤 直人 (県北中)</p> <p>新型コロナウイルス感染予防対策の中、例年通りの活動が制限されていますが、会議をはじめとするPTA活動の在り方として、LINEやZOOMなどのWEB会議を取り入れていきたいと思</p>	<p>福島 齋藤 友則 (福島一中)</p> <p>今年度は特に行政側への要望活動に力を入れながら、様々な制限がある中でも子どもたちが前を向いて学校生活を送っていただけるように、しっかりと応援をしなが</p>	<p>各郡市P連から</p> <p>新型コロナウイルス感染予防対策のため、活動にも多くの制限がありますが、その中で、各地区の特色を生かして、できることから取り組んでいきたいと思います。</p>
<p>田村 上遠 野芳勝 (小野中)</p> <p>今年度、小野中のP活動は、7月12日の奉仕作業(2・3年生保護者のみ)がスタートです。同様に連Pの活動も組織の再編成を行い、本当に必要な物を精査してまいります。</p>	<p>岩瀬 橋本 正義 (須賀川二小)</p> <p>皆が集まれない、活動が出来ない。こんな今だからこそ、何かを残そう。道具でも、想い出でも、練習に没頭するも、物を残すも。悪かった「記念」は、よくなる「記念」の始まり。信じて前に行こう。</p>	<p>安達 大河内 威 (二本松一中)</p> <p>8月に予定されていた安達地方小中学校PTA研究大会が中止になってしまい大変残念です。こんな時だからこそ子供達の為にかが</p>	<p>川俣 池田 義寛 (川俣小)</p> <p>今年度は、コロナ感染症により活動を自粛します。例年10月末に行われる町教育懇談会から活動を再開します。全町内の学校PTAを対象にして開催する予</p>	

PTA 広報紙・学校新聞コンクール ~おめでとうございます~

こもれび
福島市立飯野中学校「KOMOREBI」

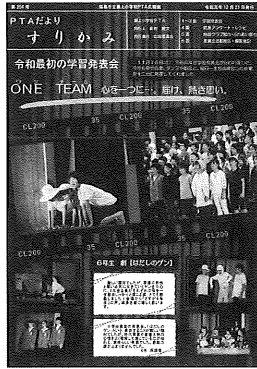


こんなところを工夫しました

福島市立飯野中学校PTA 会長 齋藤 智之
この度の広報紙コンクールにおきまして、最優秀校を受賞でき、本校広報誌活動を高く評価いただきました事、誠に感謝いたします。また、広報誌作成にあたりご協力を賜りました皆様にご礼申し上げます。
広報誌作成におきましては、生徒や保護者の視点から題材を探し、委員全員で意見

を出し合い企画立案し、アンケート調査等も積極的に取り組んでおります。学校と家庭を繋ぎ、生徒や保護者また学校活動に携わる方が読んで楽しい広報誌発行を主眼に取り組み今後も皆様にご協力をいただき、興味を持たれるような広報誌発行を目指して取り組んで参りたいと思っております。

すりかみ
福島市立瀬上小学校「すりかみ」



こんなところを工夫しました

福島市立瀬上小学校PTA 前広報委員長 樋口 裕子
この度のPTA広報紙コンクールにおきまして、本校の広報紙「すりかみ」が最優秀賞を受賞できた事は大変光栄な事です。広報委員会の活動を評価して頂いたことをとても嬉しく思います。
広報誌の作成において工夫した点は、写真の使い方です。できるだけ子どもたちの頑張りや楽しんでいる姿が伝

わる、動きのある写真を掲載するようにしました。どの写真を使うか、どんなレイアウトにするか毎回非常に悩みましたが、保護者の皆さんや子どもたちに「見てみたい!」と思ってもらえるような紙面づくりを心掛けました。
今後も、皆さんに興味をもって楽しんで読んでいただける広報紙を作成していきたいと思っております。

第55回県小中学校PTA広報紙コンクール 晴れの受賞校

おめでとうございます

県内34校の中小PTAから応募がありました。5月に行われました審査会の結果は次のとおりです。

◇最優秀賞

- 「すりかみ」(瀬上小)
- 「こもれび」(飯野中)

◇優秀賞

- 「薫だより」(薫小)
- 「白三だより」(白河三小)
- 「あげつち」(平一小)
- 「おおとり」(大鳥中)

◇入選

- 「こたて」(鎌田小)
- 「けやき」(森合小)
- 「早柳」(清水小)
- 「SAZANKA」(平野中)
- 「あゆたき」(立子山中)
- 「あおい」(若松一中)
- 「會虎」(一箕中)

いわき

宗像 真人
(中央台南中)

新型コロナウイルスの影響で授業時間が減少したため、土曜授業・長期休業の短縮が決定しました。それを受けて各単位PTA、学校関係者の皆様に児童・生徒の登下校時の安全確保をお願いしました。

南会津

相田 知津子
(田島小)

今般の社会情勢を鑑み、様々な行事を中止しております。今年度は、より一層各校のPTA会長と連絡を密にし、子ども達の命を守ることを最優先に活動して参ります。よろしくお願ひいたします。

耶麻

東海林 和宏
(喜多方三中)

様々な我慢をし続けている子供達のために出来ること、各単Pの児童生徒一人一人の心に丁寧に寄り添い、夢と希望の一助となるように、皆で明るく楽しく元氣よく笑顔いっぱい取り組んでいきます。

会津若松

齋藤 敏浩
(若松二中)

コロナ禍で新しい生活様式への対応、交通事故防止や声掛け事業、SNS、いじめ問題など、様々な問題がありますが、少しでも子どもたちに寄り添えることを目指して活動したいと考えております。

西白河

安部 和幸
(白河三小)

これから私たちは新しい生活様式のもとで生きていく。人と人との物理的な距離は大人が思いもよらないような影響を子どもたちへ及ぼす。その準備はできようもない。せめて心と心の距離まで離れないようにしたい。

みんなで

力を合わせて

がんばろう!

相馬

大内 広行
(尚英中)

保護者と先生方との繋がりを維持し、子どもたちが学校生活のよい思い出を残せるよう、諸活動へ最大限のサポートをしていきたい。また、会員のコミュニケーションの再開にも取り組んで行く。

両沼

大堀 邦征
(高田中)

学校・家庭・地域が一丸となり、お互いに知恵を出し合いながら、ソーシャルディスタンスといった新たな考え方を受け入れたコミュニケーションにより、会員相互の親睦を深めていきたいと思ひます。

北会津

鈴木 康弘
(猪苗代中)

本年度、猪苗代中学校PTA会長に選任されました鈴木と申します。子供達が健康にすごせるよう皆様と力を合わせて様々な活動を行ってまいります。1年間、どうぞよろしくお願ひいたします。

東白川

石井 洋平
(鮫川中)

自然災害や感染症など、予測困難な時代に突入する事が予想されます。子ども達が課題対応能力を身につけ、夢と希望を持って未来を逞しく生きていけるよう、学校、家庭、地域が連携・協働して子ども達を育てる環境を整備したいと思ひます。

